

長寿会

だより

奥能登の
長寿会な

ひと!

〈特集〉

【our action】長寿会の取り組み

【nice couple】長寿会なご夫婦

【interview】能登で働く 地元で働く

renewal!!

心機一転! 長寿会だよりが、新しくなりました。

尊厳・敬愛・協和

これらの理念は、私たち長寿会一同が、この奥能登の地で福祉事業を行うにあたり、何よりも大切にしている3つの言葉です。

例えば、ご利用者様と一緒に働く仲間との日頃のコミュニケーションや、日々の暮らしや仕事の中で何か選択をする時。はたまた大きな経営判断を下す時にまで、私たちは常にこの基本理念を仰ぎ、指針としています。

誇りある数々の祭礼に見て取れる、歴史ある奥能登のライフスタイルは、常に自然との共生を図ってきました。この里山や里海が無ければ、私たちの生活や文化はありませんし、また、私たち人間の節度のある手入れがなければ、自然もまた保つことが出来ません。

そこには確かに尊厳・敬愛・協和があって、そんな心を大切にしたいと私たちは考えるのです。

これらの理念のもと、私たち長寿会は、ご利用者様の意思や気持ちを尊重し、敬い親しみのある、やさしさに溢れた介護を行っています。

“探訪”



平成8年9月16日、珠洲市で「全国豊かな海づくり大会」が天皇・皇后両陛下ご臨席のもとに開催されました。両陛下には、大会終了後、特別養護老人ホーム長寿園をご視察いただき、その記念として「行幸啓記念碑」を長寿園上り坂入り口左、桜の木の下に建立いたしました。23年前の出来事です。



今年5月、年号が「令和」となり、新天皇・皇后様が即位されました。この慶事を記念し、祝意を込め記念樹として「月桂樹」を長寿園玄関左に植樹し、横に石碑「令和元年記念」を建立いたしました。是非、ご来園の際、ご覧ください。

長寿園も開設し、早 36 年を迎えました。

「昭和・平成・令和」と、我々は法人の理念「尊厳・敬愛・協和」をモットーに入居者・地域のご高齢者、お世話されるご家族様が、日々健やかに生活されることを願い、全職員一丸となって取り組んでおります。

また、地域の社会福祉の充実に対しても、少しでも寄与したいと決意し、日々努力しております。

今後とも変わらぬご指導、
ご支援をお願い申し上げます。

社会福祉法人 長寿会
理事長 中嶋 復太郎



長寿会の取り組み

What can we do for Okunoto?

01

みんなの負担を軽くする「持ち上げない介護」



長寿会では、介護する人、される人の負担がお互いに少なく、安心安全に日々を過ごせるよう「持ち上げない介護」を推進しています。

「持ち上げない介護」の介助方法として「北欧式トランスファー」というものがあります。それは、要介護者の持っている身体機能をできるだけ引き出し、それを活用しよう、というものです。介助者としては、二人以上で支える、てこの原理や傾斜を利用する、便利な道具を使用するなど、無理のない対応をおこないます。

この方法を取り入れることにより、要介護者にとってはご自身の残存機能の低下・老化をできる限り防いだり、移乗時の怪我などに対する不安感を軽減することができます。また、介助者にとっては、腰痛などの負担が減る、移乗への苦手意識・精神的不安の軽減などのメリットがあります。

ただしこの手法も、すべてのご利用者さまに適しているわけではないので、適切な判断のもと、今後も推し進めていきたいと考えています。



より充実したコミュニケーションのために。「回想法」



第二長寿園では、認知症のリハビリのために、「回想法」を取り入れています。回想法は、60年代にアメリカのロバート・バトラー医師によって提唱された心理療法です。

昔のことを何度も口にする高齢者に多い現象は、それまで、ネガティブな現象に捉えられてきましたが、実は、昔のことを思い出してコミュニケーションのコンテンツにすることは、自己形成や生きるモチベーションを引き出すためにとても効果的であるという研究をベースにした、臨床心理療法のひとつです。

私たち職員は実際に、回想法の手法を取り入れて入居者さまとコミュニケーションを取っています。回想法は、昔のプライベートなお話が多くなるので、とてもセンシティブな方法でもあります。共感できるポイントを増やし、信頼関係を作るのにも一役買っています。新婚の頃やお子さん、お孫さん、ひ孫さんができた時のお話や、どんな生活を送っていたかなどを、聞かせていただいております。

私たちは、回想法によって、信頼関係をお互いに築けることはもちろん、ここ奥能登の伝統的な生活や風習などの生きた知識を得ることができ、日常の良い刺激です。福祉サービスは、「サービスの受け手と送り手の関係性」だけでは決してなく、お互いに価値ある存在であることを意識するためのものでもあるということを実感しています。



昔、珠洲市にあった映画館「スルメ館」をもじった「スルメ館」。懐かしい映画を鑑賞して昔を思い出します。



ご家族との思い出などを聞かせていただいたりします。

奥能登をもっと元気な場所に「地域交流」



© 珠州市役所

第三長寿園のオレンジカフェ。珠州市役所福祉課地域包括ケア推進室・珠州市社会福祉協議会主催の認知症カフェです。地域の子供からお年寄りまでいろんな方が参加されています。



長寿園の盆踊り。周辺地域からたくさんの人が訪れ、夏の中心的なイベントとなっています。



第二長寿園で、松波こども園の子もたちが唐獅子太鼓を披露してくれています。毎年恒例、とても楽しみにしている行事です。



第二長寿園のほのほの交流事業。各地区からのご依頼により公民館などへ出向いてお茶を飲みながら介護相談、講話、介護予防体操、ゲームや寸劇などをおこなっています。



長寿の郷では、内浦健康クラブの健康教室に参加しています。運動不足解消になるだけでなく、昔なじみの方とも関わりを持って良い交流の場となっています。

長寿会なご夫婦



眞木 歳次^{としじ}さん タミさん

歳次さんは102歳、タミさんは97歳になる長寿のご夫婦で、今年で結婚75周年になります。

歳次さんは平成29年4月、タミさんは平成31年2月からご入居されております。タミさんは入居されるまでショートステイをご利用され歳次さんに会いにいられていましたが、現在は同じお部屋で過ごしています。

お互いを「ばーば」「とうちゃん」と呼びあっているお二人ですが、たまにタミさんが「トシちゃん」と呼ばれることも…。それも、とびっきりの笑顔で。

102歳の歳次さんをちゃん付けできるのは奥さまくらい。互いにリラックスされているようで、まわりも笑顔になります。昔のことを思い出しては、呼び方やコミュニケーションが変わるものなのですね。写真のとおり、おでかけだけでなく、行事もご夫婦で仲良く参加されています。お二人の笑顔で、私たちが元気をもらっています。



Choujukai Annual Events

長寿会でのおもなイベント

2019.4～2019.9

4

April

花見喫茶



満開の桜をバックに、
みんなでポーズ♪

菜の花茶会



鮮やかな黄色のじゅうたんに
癒やされました。

新任式



ご入居者さまに新体制を発表。
気が引き締まります。

5

May

大谷鯉のぼり



たくさんの鯉のぼりに、
圧倒されました。

棒サッカー大会



夢中でボールを追いかけて、
いい運動になりました。

いちご狩り



甘くておいしいいちご。
つつい食べすぎてしまいます。

松波小交流花植え



頼りになる小学生の皆さんと、
楽しいひととき!

美すず民謡会



素敵な唄や踊りから
元気をもらっています!

母の日



カーネーションをもらって、
いい笑顔!

6

June

花菖蒲



あちらこちらに咲き乱れる菖蒲、
とても綺麗で心奪われました。

花祭り（ビハーラ）



お釈迦様の誕生日を祝う行事。
みんな真剣な表情です。

父の日



みんなのお父さん!
いつまでも元気でいてください♪

7
July

流しそうめん



意外と流れが早く、
そうめんを取るのが大変！

飯田燈籠山祭り



荘厳な燈籠山、大きな掛け声、
とても盛り上がりました。

バーベキュー大会



バーベキューはいくつになっても
美味しい、楽しい！

8
August

盆踊り



毎年恒例！たくさんの人が
長寿園に訪れ、大盛況！

花火



不思議と心躍る花火。
何本やっても飽きません。

スカットボール大会



10点狙うぞ！
チャー、シュー、メン！

9
September

敬老会



様々な出し物や美味しい食事に
大満足。表彰もされて嬉しい！

ゲーム大会



パン食い競争で、
激しいバトル！

各地区祭礼見物



大きくて豪華なキリコ、楽しそうな
担ぎ手たちに元気をもらいます。

広報委員会より

＼ 広報委員会のメンバー ＼



わたしたちが広報委員です。
メンバーを一新し、より活発な広報活動をおこなっていきます！

＼ ホームページリニューアル！ ＼



<https://choujukai-isk.jp>

2019年3月、ホームページをリニューアルしました。長寿会での
いろいろな出来事についてブログを更新していますので、みなさん
もぜひチェックしてくださいね。

長寿会職員に聞く

能登で働く 地元で働く

長寿会で働くことで、
地元の魅力を再確認できました。

—地元、能登で働こうと決めた理由は何でしたか。

高校に在学していた頃、職業体験やアルバイトを通してたくさんの地元の方と触れ合いました。接客業のアルバイトをしていた際には、仕事に慣れていない私に常連のお客様方が暖かく見守って下さり、たくさんの優しさに触れました。

また、同時期に能登の働き手の減少などを授業で知り、もともと介護の仕事をしたかった事もあって、地元企業である長寿会に就職を希望しました。

—能登を離れて働きたいと思った事がありますか。また、その理由を教えてください。

あります。地元を離れてほかの土地で働く事で、より知識を身につける事ができると思ったからです。

—地元で働いていて良かった、と感じたことを教えてください。

地元についての共通の話題があり、コミュニケーションをとるのにあまり困らないこと。そして慣れ親しんだ土地で働く事で精神的な余裕ができ、仕事に専念できることです。

—今後の目標や挑戦してみたいことはありますか。

色々な資格を取って自分のスキルを磨いていきたいです。また研修などを通して介護の知識を深めて、他の施設での介護の取り組み方も参考にしながら長寿園での仕事に活かしていきたいです。

新規採用・勤続5年
食事委員会

中平 智恵さん

【介護経験年数】5年

【趣味】読書

【好きなもの】紅茶

地元で働きたいと考えている方へメッセージ

地元で働く事で、地元の新しい魅力を知る事も出来ると思います。何気ない会話の中からも今まで知らなかった方言、文化、伝統行事などを教えて頂きました。

地元で働く事でより地元を知ることができたように思います。

居心地の良い地元で、 人の役に立つ仕事がしたい。

—Uターンとの事ですが、以前働いていた地域と期間を教えてください。また、当時地元を離れようと思った理由は何でしたか。

かほく市と金沢市、合わせて15年間です。
地元の専門学校を卒業後にたまたま就職した場所が地元じゃなかったという感じです。
一人暮らしへの憧れもあったような気がします。

—地元に戻ろうと思ったきっかけや理由を教えてください。

ずっと電気や物流関係の仕事をしていましたが、人の役に立つ仕事がしたいと思いました。
また、実家の両親も高齢となったので、力になりたいと考えた結果、地元に戻って介護職に就こうと決めたのが地元に戻った理由です。

—能登で働いて良かった、と感じたことはありますか。

まずは車の渋滞がないこと。
周辺の行きたいと思った所に思いつくままストレスなく向かうことができます。
地域の方々の「ひとの温かみ」を感じることができますし、海の幸・山の幸がとても美味しいです。

—今後の目標や挑戦してみたいことを教えてください。

まずはケアマネジャーの資格を取得したいです。
新しい事にどんどん挑戦し、いろいろな角度から人生設計を考えていきたいです。



Uターン・勤続6年
行事委員会

二又 清土さん

【介護経験年数】10年

【趣味】インターネット閲覧

【好きなもの】高級なもの

能登で働きたいと考えている方へメッセージ

自分が能登に戻ろうと思った時は色々なことでよく迷いましたが、いざ戻ってきてみるととても居心地が良いです。
なんで？って聞かれると「う〜ん…」と回答はできませんが（笑）
何となく居心地がいい…やはり故郷だから、でしょうかね。

平成30年度 決算報告

《貸借対照表》

平成31年3月31日現在 (単位: 円)

勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産	737,199,891	流動負債	152,696,990
固定資産	2,610,689,613	固定負債	189,624,973
(うち基本財産)	(2,235,099,710)	負債合計	342,321,963
(うちその他の固定資産)	(375,589,903)	基本金	1,000,000
		国庫補助金等特別積立金	833,853,609
		その他積立金	281,000,000
		次期繰越活動収支差額	1,889,713,932
		(うち当期活動収支差額)	21,728,157
		純資産合計	3,005,567,541
資産合計	3,347,889,504	負債・純資産合計	3,347,889,504

《資金収支計算書》

平成30年4月1日～平成31年3月31日 (単位: 円)

勘定科目	金額
事業活動収入	1,453,677,606
事業活動支出	1,336,972,436
事業活動資金収支差額	116,705,170
施設整備等収入	0
施設整備等支出	58,112,400
施設整備等資金収支差額	△ 58,112,400
その他の活動収入	434,412
その他の活動支出	180,000,000
その他の活動資金収支差額	△ 179,565,588
当期資金収支差額合	△ 120,972,818
前期末支払資金残高	780,776,949
当期末支払資金残高	659,804,131

《事業活動計算書》

平成30年4月1日～平成31年3月31日 (単位: 円)

勘定科目	金額
サービス活動収益	1,449,355,171
サービス活動費用	1,426,074,893
サービス活動増減差額	23,280,278
サービス活動外収益	4,322,435
サービス活動外費用	5,208,851
サービス活動外増減差額	△ 886,416
経常増減差額	22,393,862
特別収益	580,014
特別費用	1,245,719
特別増減差額	△ 665,705
当期活動増減差額	21,728,157
前期繰越活動増減差額	2,047,985,775
当期末繰越活動増減差額	2,069,713,932
基本金取崩額	0
その他の積立金取崩額	0
その他の積立金積立額	180,000,000
次期繰越活動増減差額	1,889,713,932

長寿会利用者苦情処理委員会報告

長寿会の施設・在宅サービスを安心してご利用いただけるように、苦情処理委員会を定期的に開催しています。

委員会では、第三者委員とともに、事故発生時の報告とその対応策について、また、苦情や要望について適切に対応するため、審議しています。今後も質の高いサービスの提供に努めてまいります。

事業所名	平成30年度苦情・要望	備考
【長寿園グループ】		
特養・短期	0件	
在宅サービス(デイ・ヘルプ・入浴・居宅・支援)	1件	
【第二長寿園グループ】		
特養・短期	0件	
在宅サービス(デイ・ヘルプ・居宅・支援)	0件	
【第三長寿園グループ】	0件	
【長寿の郷】	0件	
合 計	1件	

長寿会へ寄付いただいた皆様

(平成31年1月～令和元年11月)

尾形 寛子 様 坂尻 寛志 様 猿見田 正義 様 八木 幸子 様 橋本 美智子 様 釣谷 和吉 様 狩野 和則 様
棚田 秀子 様 田中 幸子 様 松榮 紀美子 様 澤野 哲郎 様 西本 陽子 様 田中 幸子 様 古川 正 様

株式会社大丸 代表取締役 大丸 高広 様 株式会社アメニティ 代表取締役 中市 勝也 様 JAすずし女性部 様

ご支援ありがとうございました。

長寿会でボランティアをしていただいた皆様

(平成31年1月～令和元年11月)

長寿園

アドバンス北陸 様
いいだ一座 様
茨 幸代 様
鵜飼婦人会芸能クラブ 様
歌声サークル 様
源 豊子 様
真宗大谷派能登教区第十組 様
珠洲内浦地域ライフサポートセンター 様
珠洲市食生活改善推進協議会 様
珠洲市婦人団体協議会 様
珠洲市老人クラブ連合会女性部 様
珠洲市老人保健ビジター 様
珠洲民謡会 様
扇珠会 様
蛸島地区防犯委員 様
蛸島小学校 様
ちょんがり保存会 様
天理教ボランティア 様
華椿会 様
宝立こまち踊り子会 様
宝立小中学校 様
松澤治療院 様
ミュージックセラピー 様
美すず民謡会 様
民舞明千代会 様
りんりんサークル 様
中町鮮魚店 他1名 様

第二長寿園

星野 紀子 様
蔵屋 明子 様
棚田 秀子 様
東 久美子 様
松岡寺仏教婦人会ビハーラの会 様
天理教能登支部 様
美すず民謡会 様
松波館下婦人会 様
小木婦人会 様
能登町老人クラブ 松波高砂会 様
九里川尻ギリコ橋会 様
松波平尻町婦人会 様
能登町赤十字奉仕団 様
松波中学校 様
松波小学校 様
コメリ内浦店 様
真宗大谷派能登教区第十組 様
松澤治療院 様
小木しゃくなげ会 様
上戸ちぎり絵会 様
大正琴ベルフラワー 様
祥吟会 宝立教室 様
能登町老人保健ビジター 様
松波こども園 様
内浦健康クラブ 様
傾聴ボランティア 様
樋爪 喜一 様

第三長寿園

佃 菜穂 様
傾聴ボランティア 様
鵜飼婦人会ボランティア 様
坂谷 繁 様
真宗大谷派能登教区第十組 様
鵜飼保育所 様
上戸公民館ニュースポーツ教室 様
山崎和栄 様
幾多京子 様
大正琴「ラベンダー」様
宝立こまち踊り子会 様
飯田高校生「ゆめかな」様
宝立公民館 様
鵜飼婦人会芸能クラブ 様
刀祢 春子 様
金田 久美子 様
美すず民謡会 様
前山 紫峰 様

ご支援ありがとうございました。

編集後記

長寿会だより第24号はいかがでしたでしょうか。

今年は令和への移り変わりとともに、長寿会における広報活動にも変化がみられた年となりました。リニューアルしたホームページを中心に、新たなメンバーで広報活動も活発化。より幅広く長寿会の情報をお届けできたのではないかと思います。

長寿会だよりも従来と少し趣向を変え、今回は「人」にフォーカスした内容で作成いたしました。この「長寿会だより」を手にした人が、長寿会のことを少しでも身近に感じていただけたら幸いです。作成にあたって、改めて長寿会がたくさんの方に支えられ運営できているということ、そしてこの「人と人とのつながり」にこそ生産性があるということを実感しました。今後とも皆様のお力添えをいただきながら、長寿会発展のために日々努力していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

社会福祉法人 長寿会

長寿会だより No.24



お問合せ先

広報委員会

〒927-1221

石川県珠洲市宝立町春日野4字117番地

TEL 0768-84-2252

FAX 0768-84-2052

URL <https://choujukai-isk.jp>